



回復期リハビリテーション病棟

日常生活能力の向上を目指す!

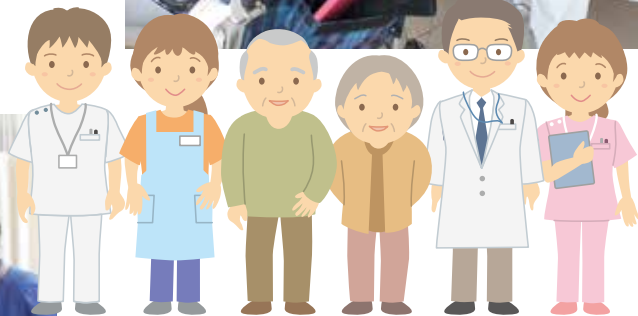
回復期リハビリテーション病棟とは

当院では、平成19年8月1日から回復期リハビリテーション病棟を開設しました。また昨年5月1日からは新病院へ移転、明るくきれいな病棟へ生まれ変わりました。

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患又は整形疾患等の患者様に対し、日常生活能力の向上及び在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行う病棟です。医師をはじめ看護師・介護福祉士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・栄養士・医療相談員などの専門職がチームを作り、共同でそれぞれの患者様に合ったプログラムを作成して実践しています。患者様の状態や家庭環境を踏まえて、病棟内のスタッフカンファレンスに加えて、患者様やご家族を含めたカンファレンスを行います。患者様・ご家族・スタッフが目標を統一させた上でリハビリテーションを実施し、早期の社会復帰を目指していきます。



入院時に医師・看護師・理学療法士・介護福祉士など多職種のスタッフがベッド脇で打合せして、患者さまのご希望を聞きながら治療の方向性を確認します。



在宅復帰に向けてのリハビリ

機能の回復を促すとともに、残された能力を最大限に伸ばすための訓練も行います。患者様の状況や能力に合わせて装具の作成、歩行訓練、階段訓練、床上動作訓練、職業訓練、買い物などの外出訓練、調理訓練、掃除、洗濯、自転車等日常生活に必要なすべての動作を訓練させていただいています。



日常生活に戻るための訓練として、入浴訓練や着替え訓練を行います。

家族カンファレンスの開催

在宅復帰にあたっては、患者様、ご家族、当院のスタッフとよく話し合い意思疎通を図ります。また必要に応じて住宅をバリアフリーにするために手すりなどの改修のアドバイス等、ケアマネージャーと連携をとって介護保険を活用し、ご自宅に戻られてからの日常の安全にも気を配っています。



患者さまの状態に合わせて、今後の治療をどのように進めるか、定期的に多職種で打ち合わせをします。

チーム医療

家族カンファレンスとは別に医師・看護師・リハビリテーション科など関係各科と患者様についてのカンファレンスを持ち、患者様の回復段階にふさわしい適切なリハビリテーションを検討しています。

退院後の訪問調査

当院では患者様の退院後、リハビリスタッフが自宅に訪問し、自宅での生活を拝見させていただき訪問調査を行っています。この訪問調査は、退院後の患者様が自宅でどのように生活しているか、転倒していないか、また、退院時に調整したサービスが円滑に利用できているかを実際に患者様にお会いして確認したいという思いから開始した取り組みとなっています。更に、この訪問調査の結果を活かし、今後当院を退院される患者様へよりよい退院支援をしていきたいと考えています。対象は、当院を退院され一定の地域にお住まいの方としており、内容は、日常生活動作評価、介護サービスの利用状況などをアンケートにて調査しています。

週7日、1日3時間のリハビリ

回復期では1年365日、基本的に日曜日も祝日もリハビリを行っています。毎日のリハビリを継続することで入院日数を短くし、そのことで入院費用も押えることができます。1日60分×2回程度のリハビリテーションの実施を基本として最大で3時間のリハビリを行っています。患者様に合わせたリハビリテーションをマンツーマンで実施させていただいています。

高い水準のアウトカム評価

平成28年度実績	当院	全国平均	説明
平均入院日数（脳神経）	71.59	85.6	全国平均より14日間短い
平均入院日数（整形）	50.30	56.3	全国平均より6日間短い
FIM 利得（脳神経）	23.54	20.7	全国平均より約3ポイント高い
FIM 利得（整形）	33.96	20.7	全国平均より約13ポイント高い
アウトカム実績	58.05	33.3	全国平均より約25ポイント高い

アウトカム評価とは、ケガや疾病による機能障害において、リハビリテーションや様々なケアにより、

- ①在院日数が短く、
- ②どれだけ回復したかを、客観的な指標により数値化することを指します。

当院の回復期リハビリテーション病棟では、左の表のように全国的にも高い水準となっています。

※FIM利得… FIMとは日常生活能力を評価する指標で、利得とはその改善率を数値化したものです。

医療と福祉をつなぐ free talkカフェ



7月20日(木)午後4時から当院会議室において、第2回「医療と福祉をつなぐfree talkカフェ」を開催しました。この事業は、厚生労働省が進める地域包括ケアシステムの構築をふまえて、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、八潮市内の4か所の地域包括支援センター、ケアマネジャー、訪問看護師、ヘルパーなどが集まり、当院の医療相談員や看護師・リハビリスタッフなどとともに、相互に理解を深め連携を図ることを目的に開催されたものです。

各施設から参加したスタッフは30名で、それぞれ最後まで熱心に意見交換を行い、交流を深めました。



第1回ふれあいコンサート



7月29日(土)午後2時から、1階ロビーにおいて「第1回ふれあいコンサート」を開催しました。

このコンサートは、八潮市との共催で開催させていただいたもので、当日の演奏は、ピアノの石橋愛さんと木管五重奏の「花音(かのん)」の皆さんでした。初めは石橋さんのピアノ演奏で、曲目はショパンの華麗なる大円舞曲ほかでした。続いては、木管五重奏の「花音」の皆さんで、それぞれの楽器の紹介をしながらディズニーメドレーなどを演奏していただきました。

会場には入院患者様、外来患者様のほか、院外からも多くのお客様がおいでいただき、スタッフを含めて100人を超える参加者がコンサートを楽しみました。

管理栄養士のメディカルレシピ

真たらのフライ

いつものフライもカレー風味にすることで食欲が増します。また、あっさりとした真タラには、カレー味がよく合います。ピリ辛の味付けなので、夏バテなどで食欲が落ちるこれからの時期にも、食がすすむのでおすすめです。

■作り方

- ①バットなどにAを合わせて下味用の漬けだれを作り、真タラをつける。
- ②レタスをちぎり、きゅうりをななめに薄切りにする。
- ③真タラの汁気を切って小麦粉、とき卵、パン粉の順につけ、中温(180℃)に熱した揚げ油できつね色に揚げる。
- ④器に③の真タラを盛り、レタス、きゅうり、トマトを添える。

■材料(2人分)

真タラ(切り身) …………… 2切れ(160g)	きゅうり …………… 1/4本
小麦粉 …………… 小さじ3	ミニトマト …………… 4個
とき卵 …………… 小さじ2	A
パン粉 …………… 大さじ2	しょうゆ、みりん …………… 各大さじ2
揚げ油・レモン …………… 各適量	カレー粉 …………… 小さじ1.5
レタス …………… 2枚	おろしにんにく …………… 1かけ



220kcal・塩分1.1g

管理栄養士のひとくちメモ



真タラの代わりに、アジやサバなどの青魚や、カジキやさわら、カレイなど色々な魚に応用できます。秋の行楽シーズンに、お弁当のおかずとしてもぜひお試しください。



送迎バス時刻表

※日曜・祝日は運休いたします。

1号車

草加駅東口行き

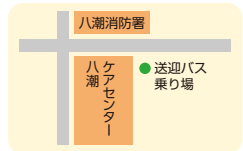
八潮中央総合病院



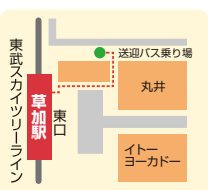
正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。



ケアセンター八潮 正面玄関前



草加駅 東口



草加駅東口ロータリーから丸井様と上島珈琲店様の間の通路を抜けたあたり。サンキ様前。

2号車

八潮駅北口行き

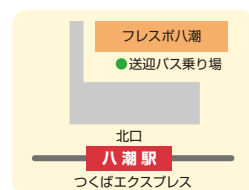
八潮中央総合病院



正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。



八潮駅 北口



フレスポ八潮サンマルクカフェ様前あたりに停車。



送迎バスの発車時刻

八潮中央総合病院		草加駅		ケアセンター八潮(病院行き)	
		7:30	発	7:40	発
		7:45	発	7:55	発
		8:00	発	8:20	発
9:00	発	9:30	発	9:40	発
10:00	発	10:30	発	10:40	発
11:30	発	12:00	発	12:10	発
12:00	発	12:30	発	12:40	発
13:00	発	13:30	発	13:40	発
13:30	発	14:00	発	14:10	発
15:00	発	15:30	発	15:40	発
16:00	発	16:30	発	16:40	発
16:30	発	17:00	発	17:10	発
17:50	発	18:20	発	18:30	発
18:20	発	18:50	発	19:00	発
19:30	発	—		—	

※病院発草加駅行きのバスは、ケアセンター八潮経由となります。

※時刻表内の 青文字の発車時刻 の便は、土曜日は運休いたします。



送迎バスの発車時刻

八潮中央総合病院			八潮駅	
8:05	発	↔	8:10	発
8:30	発	↔	8:35	発
8:40	発	↔	8:45	発
9:15	発	↔	9:20	発
10:15	発	↔	10:20	発
11:15	発	↔	11:20	発
12:45	発	↔	12:50	発
13:15	発	↔	13:20	発
14:15	発	↔	14:20	発
14:30	発	↔	14:35	発
14:45	発	↔	14:50	発
15:45	発	↔	15:50	発
16:15	発	↔	16:20	発
17:15	発	↔	17:20	発
17:50	発	↔	17:55	発
19:15	発	↔	19:20	発
19:30	発	→	—	

健診センター直通電話番号 ☎ 048-998-8001

診療統計 平成29年度 4月～7月

()内は月平均

外来患者数	47,850名(11,963名)
入院患者数	1,071名(268名)
退院患者数	994名(249名)
一日平均外来患者数	465.1名
救急搬入数	627件(157件)
紹介患者数	823名(206名)
手術件数 全身麻酔	285件(71件)
硬膜外・脊髄麻酔	19件(5件)

八潮中央総合病院の概要

名称

医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院

所在地

〒340-0814 八潮市南川崎845番地

設立年月日

昭和48年3月24日

建物

鉄筋コンクリート造5階建・免震構造

認可病床数

250床(一般:150床・回復期リハ:50床・障害:50床)

診療科目

内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、糖尿病内科、神経内科、緩和ケア内科、外科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、脳神経外科、皮膚科、整形外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、婦人科、眼科、小児科、麻酔科、リハビリテーション科、放射線科

診療時間

平日 9:00～13:00・14:00～17:30
〈受付時間〉 8:00～12:00・12:30～16:30

土曜日 9:00～13:00

〈受付時間〉 8:00～12:00

※日・祝日は休診。但し救急外来は24時間受付しております。



上尾中央医科グループ 医療法人 社団協友会

八潮中央総合病院

〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地
TEL 048-996-1131 FAX 048-997-2135
<http://www.yashio-cgh.jp>



日本医療機能評価機構認定